

いじめ早期発見チェックリスト

記入日 月 日

クラスに該当する児童がある場合はチェックをつけてみましょう（特定の児童ではなく、クラス全体で考えます）。多いほど、事態を深刻に捉えて早期に対応するために学年、生活指導、管理職に報告しましょう。

集団（クラス全体）の様子から

- | | |
|---|---|
| ☐ 特定の児童の机の配置のズレ | ☐ 掲示物の破れ、落書き |
| ☐ 机同士の意図的な隙間あけ | ☐ 教職員なしでした場合の清掃での乱れ |
| ☐ グループ分けをした際の特定の児童のあぶれ | ☐ 特定の児童に対する集団の気遣い |
| ☐ 周囲への気遣いや顔をうかがう児童の有無 | ☐ 他を寄せつけないグループの形成 |
| ☐ ささいなことへの冷やかし | ☐ 授業中に教師の目を盗んでの行動
(消しゴム投げ、手紙まわし、アイコンタクト等) |

いじめているのではと感じる児童

- | | |
|--|--|
| ☐ ストレスを抱える要因が多い | ☐ あからさまに教師に媚びる |
| ☐ グループで行動し、他の児童に指示を出す | ☐ 教職員によって態度を変える |
| ☐ 活発な活動の反面、周囲へのきつい言動 | ☐ 他の児童に対しての威嚇的な表情 |
| ☐ 教職員への指導不服従 | ☐ 特定の児童にのみ強い仲間意識 |
| ☐ 自分が悪者扱いされていると自覚 | |

いじめられているのではと感じる児童

- | | |
|--|--|
| ◆日常行動・表情 | |
| ☐ わざとらしいはしゃぎやおどけ | ☐ にやにや、へらへら |
| ☐ おどおど | ☐ 周囲の行動を気にする |
| ☐ 目立たないように努める | ☐ 下を向いて視線を合わせない |
| ☐ 表情が暗い、元気がない | ☐ 早退や一人での下校 |
| ☐ 遅刻、欠席 | ☐ 腹痛や体調不良で保健室に行く |
| ☐ 周囲からの悪口への対応が無言や愛想笑い | |
| ◆授業中・休み時間 | |
| ☐ 発言時の周囲からのからかい | ☐ グループ形成時の孤立 |
| ☐ 学習意欲の減退、忘れ物増加 | ☐ 教職員の評価による周囲の陰口 |
| ☐ 一人で過ごす | ☐ 教室への入室がいつも遅い |
| ☐ 教職員の近くにいたがる | |
| ◆昼食・清掃時 | |
| ☐ 好きな物を他者にあげる | ☐ 食欲減退、食事を摂らない |
| ☐ 給食へのいたずら | ☐ いつも雑巾がけやちりとりを担当 |
| ◆その他 | |
| ☐ 校内への個人を中傷する落書き | ☐ 所持品への隠し、破壊、落書き |
| ☐ 怪我の状況と本人の言動の不一致 | ☐ 服の汚れ方、破損など |
| ☐ 理由のない成績の下落 | |
| ☐ 手や足の擦り傷、服の中の打撲等 | |

教職員いじめ対応チェックリスト

記入日 月 日

自分の行動を振り返り、厳しめにチェックしましょう。

チェックが少ない場合はできることからはじめてみましょう。

未然防止強化チェック

◆自身の行動編

- | | |
|---|---|
| ☐ 子どもに向けた笑顔、積極的あいさつ | ☐ 児童の顔を確認した上での出欠確認 |
| ☐ 連絡帳等の確認 | ☐ 話し合い活動などの意図的な場作り |
| ☐ 休み時間などを利用した児童との関わり | ☐ 清掃の仕上がりチェック |
| ☐ 休み時間、放課後等の声かけ（相談等） | |

◆情報共有編

- | | |
|---|---|
| ☐ 児童の話題が職員室で日常的にあがる | ☐ 気になる児童の情報共有の場がある |
| ☐ 養護教諭、SC 等との情報共有をしている | ☐ ニュースや研修後、教職員で話題にしている |

◆児童・保護者対応編

- | | |
|---|---|
| ☐ 児童の提出物、学習用具の忘れ物等への気配り | ☐ 児童の体調への気配り |
| ☐ 児童の服装（汚れ、破れ等）への気配り | ☐ 児童の呼称（あだ名等）への気配り |
| ☐ 児童の不適切発言への即時注意、指導 | ☐ 児童の給食時の残食状況への気配り |
| ☐ 児童の引き出し内、ロッカー等への気配り | ☐ 家庭とのやりとりの工夫（通信、連絡帳等） |
| ☐ 気になる児童の家庭との連携強化（電話、訪問） | |

早期対応準備チェック

◆自身の行動編

- | | |
|---|---|
| ☐ 「いじめ防止基本方針」の内容理解 | ☐ 被害者感情への配慮、積極的ないじめの認知 |
| ☐ アンケートから得た情報の把握 | ☐ 校内研修を日常指導で活用 |

◆情報共有編

- | | |
|--|--|
| ☐ いじめ対策委員会のメンバー把握 | ☐ アンケートの早期聴取、学年での情報共有 |
| ☐ 管理職、同僚との報告、連絡、相談できる関係構築 | |
| ☐ 子どもの様子を大小問わず、学年、管理職に相談できる環境 | |
| ☐ 小さな事案も報告する意識 | |

◆児童・保護者対応編

- | |
|--|
| ☐ 児童への「いじめは絶対に許せない行為」とした徹底指導 |
| ☐ いじめ行為を見聞きした際の見て見ぬふりをしない早期報告 |
| ☐ 児童・保護者への授業、保護者会、学校便りなどを利用した啓発活動 |
| ☐ 児童・保護者への学校以外でのいじめ相談窓口等の外部機関の紹介 |
| ☐ 児童・保護者へのいじめアンケートの結果のフィードバック |

※このアンケートはいじめの早期発見・早期対応の視点の一つとしてご使用ください。